

CAFIS

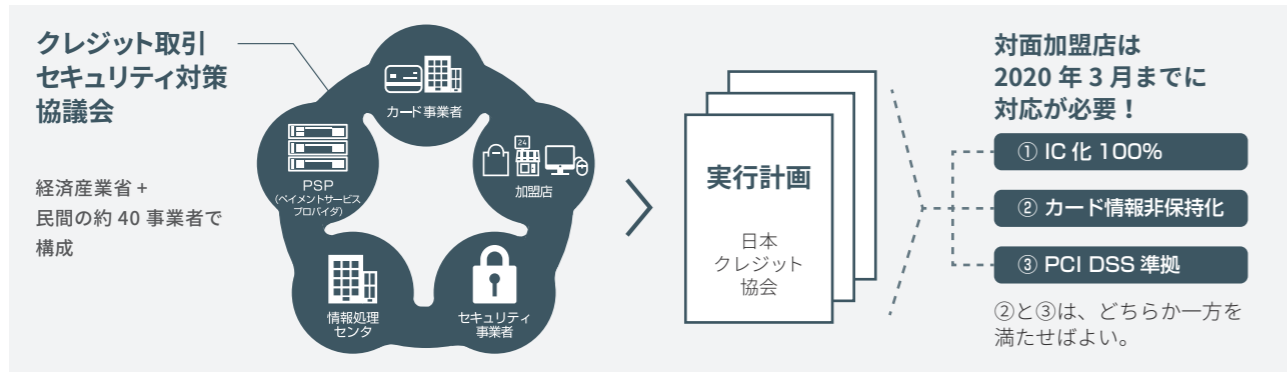
セキュリティソリューション

カード番号非保持化と
非保持化後の運用課題の解決



🔒 カード番号非保持化の背景

クレジットカードの不正利用による被害増加や、サイバー攻撃による被害の大規模化に対応するため、JCA（日本クレジット協会）にて設置された「クレジット取引セキュリティ対策協議会」によって実行計画が策定されました。それに伴い、加盟店様は実行計画が求める高いセキュリティ基準への対応が必須となっております。



🔒 実行計画への CAFIS の取組み状況

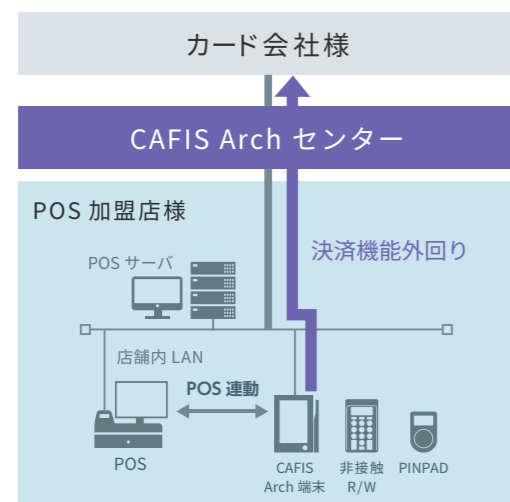
対象加盟店様	項目	概要	対応サービス
すべての加盟店様	・非保持化	「外回り方式」端末の導入、「内回り方式」でカード情報を end to end で暗号化処理する方式のいずれかの対応が必要	「外回り」 CAFIS Arch 「内回り」 CAFIS PastelPort
カード番号を業務に利用している加盟店様	・トークナイゼーション ・ID 預かり	非保持化実施後も、カード番号含めた顧客管理や会員サービスを手がける上では必須	CAFIS トークナイゼーション・ID 預かり

🔒 CAFIS の非保持化対応

「実行計画」における POS 加盟店様のカード情報「非保持化」および「非保持化と同等 / 相当」を実現するセキュリティ措置のうち、CAFIS ソリューションは、「非保持化」の外回り方式、「非保持化同等 / 相当」の内回り方式の双方をご提供可能です。

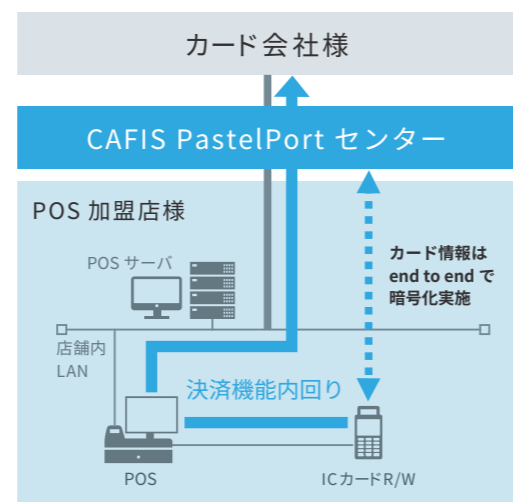
●「非保持化」外回り方式対応

「CAFIS Arch」による非保持化イメージ



●「非保持化同等 / 相当」内回り方式対応

「CAFIS PastelPort」による非保持化イメージ



🔒 CAFIS トークナイゼーション・ID 預かり

「CAFIS トークナイゼーション・ID 変換」は、加盟店様の顧客のカード番号を、トークナイゼーション技術を用いて、トークン番号もしくは、加盟店様独自のポイント番号等の顧客 ID に変換し、これまで同様の顧客管理やポイントサービス等を行うことを可能とするものです。また、トークン番号および顧客 ID はカード番号と必ず 1対1 で結びつくため、NTT データにてトークン番号または顧客 ID から元のカード番号に変換することも可能です。

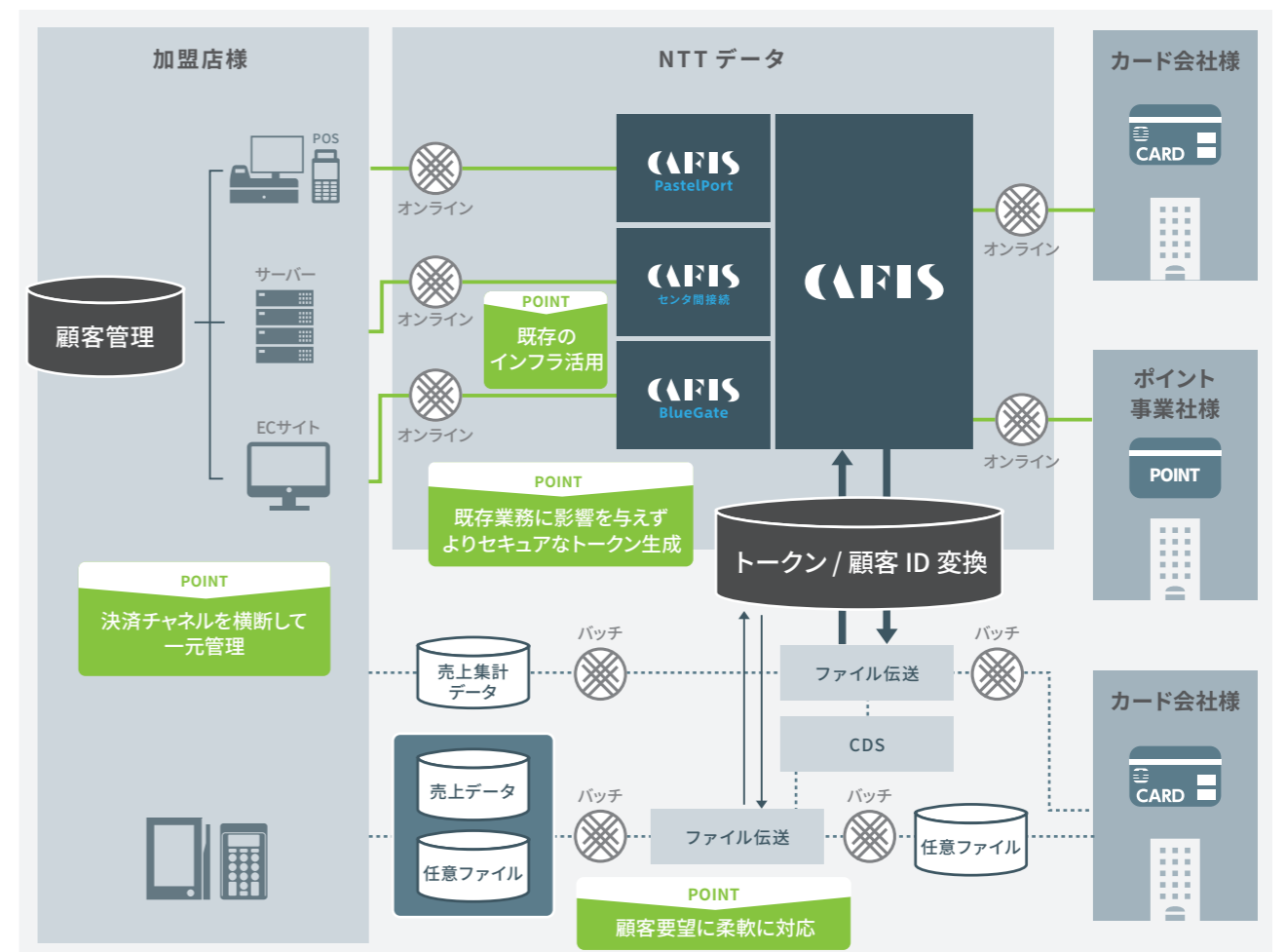
対象加盟店様

本サービスは、以下のような業務運用を行っている加盟店様、カード会社様、その他金融機関様・事業者様等、幅広い業種のお客様に適合します。

- 自社カードや提携カードを発行しているお客様
- カード種別に応じた割引ポイントの加減算処理、購買管理を行っているお客様
- カード番号を含む会員情報等のファイルの授受を行っているお客様
- カード番号をキーにした顧客からの問合せ対応を行っているお客様

全体概要図

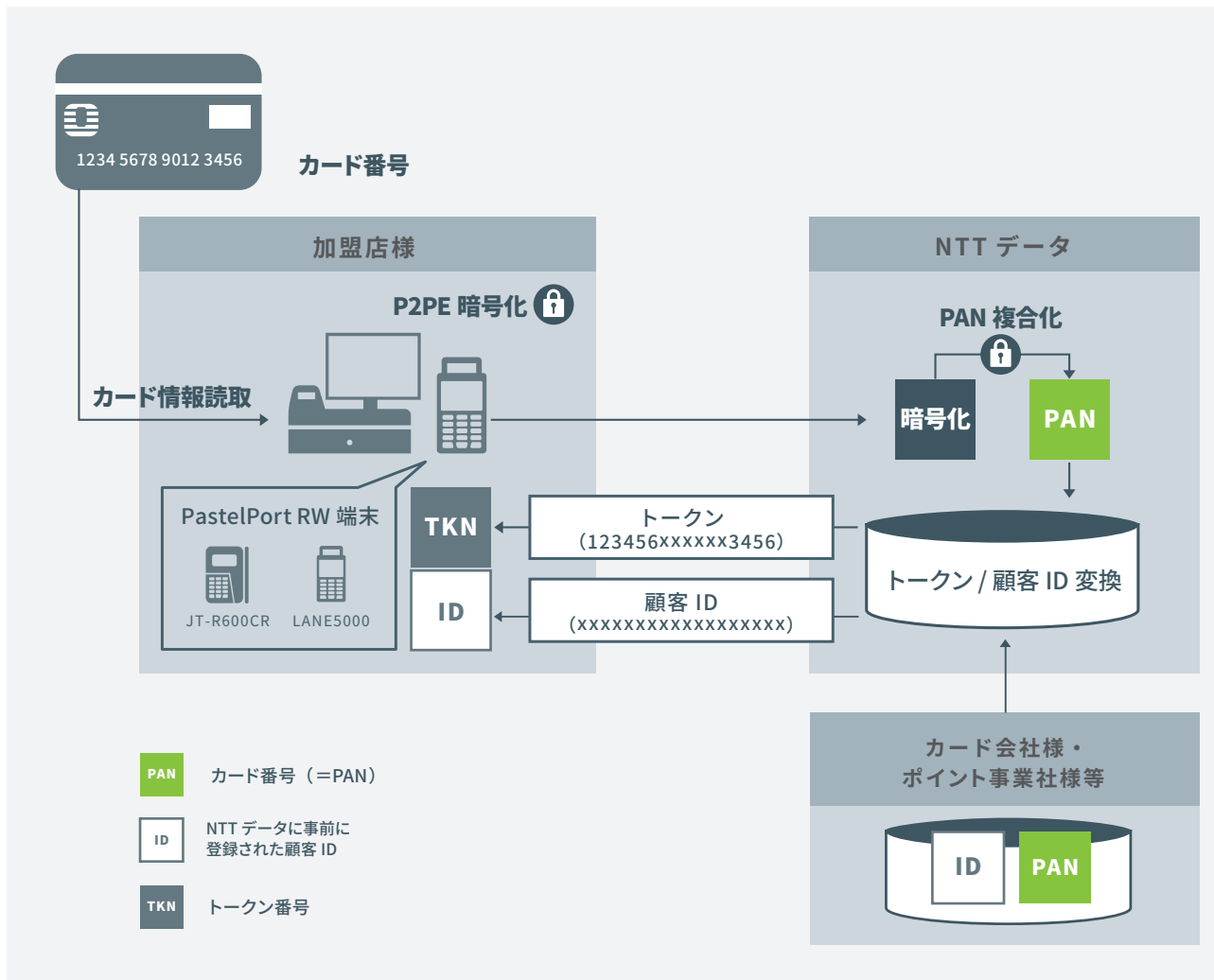
本サービスは、CAFIS の各種決済ソリューション（「CAFIS センタ間接続」、「CAFIS PastelPort」、「CAFIS BlueGate」、「CDS」）に対して提供しています。



凡例	
—	CAFIS センタ間・PP・BG オンライン電文のトークン変換サービス
.....	任意ファイル変換、CAFIS Arch / INFOX 売集データ、CDS 売上データのトークン・デトークン変換サービス

トークナイゼーション・ID 預かり変換方式

本サービスでは、カード番号（PAN）に代わるキーとして、加盟店様の現行業務の特性に応じて「トークン」または「顧客 ID（ポイント番号等、予め預かりした加盟店様任意の値）」のいずれかの変換方式をご選択頂けます。



トークン型の特徴

PCI-SSC のガイドラインに準拠した、高セキュリティなトークンを提供します。また、カード番号の指定桁数（上 6 下 4 桁等）を維持したトークン変換方法もご選択可能です。

顧客 ID 型の特徴

事前に顧客 ID とカード番号の紐付け情報を登録いただくことで、ポイント番号等の顧客管理キーを使った運用を継続いただくことが可能です。

- 本カタログに記載されている当社の商品・サービス名称等は、当社の商標または登録商標です。
- その他、記載されている社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。
- 本カタログに記載した仕様、デザインなどは改良のため予告なしに変更することがあります。